



10月に入り、気温が下がり過ごしやすい季節となり、秋祭りの幟があちこちに立ち、秋らしい季節になりました。そんな中、10月8日(日)小川フィールドで里山部会を開催しました。

作業内容は、竹林整備・物置小屋の整理・フィールド内環境整備を行い、11名が参加しました。

9時にミーティング。作業の際の注意事項の説明を行い、小川フィールド近くの竹林に移動し、6名で、境界線の確認を行い作業に取り掛かりました。茶色に変色し古く、枯れている竹から倒して棚積み、その後は、マニュアル通り竹林で傘をさして歩ける程度にまで整備を進めました。その後、竹を小川フィールドに運搬し、鋸で切断、鉋で小口に割り、コンテナ2箱分作りました。今後、竹の乾燥状態(ここが肝心)を見極めながら、来年1月に釜入れ、2月に火入れを計画しています。また、物置小屋は、いらぬものや古い物を整理しスッキリしました。佐藤さんから、シシトウのお土産をいただき15時に終了。帰路につきました。

次回は、11月12日(日)スクウスクウの森にて、薪割り及び、10月例会の後作業を行います。



ノコで竹を切断中。



ナタで竹を割り炭焼き準備



竹を運ぶ



遅くなりましたが、やっと部会報告の原稿依頼が回って来ました。

本年度から原稿は輪番制にして皆が交代で書くようにしています。

改めてご挨拶させていただきます。本年度からクラフト部会長を務めさせていただきます岩田です。今後ともよろしくお願いいたします。

10月に入り、秋を飛ばして冬の装いかと思われるほど朝晩の冷え込みが体にこたえ、体調管理に一層気を付ける季節になりました。

さて、秋は行事が目白押し。クラフト部会活躍のシーズンでもあります。まず、9月28日(木)にスクウスクウの森で志和小学校、10月5日

(木)は向原町穂垣で向原小学校の「太田川流域学校自然体験事業」がありました。10月9日(月)広島テレビ主催、「塚ちゃんの森から防災in尾長」、10月15日(日)は古市公民館「おもちゃの広場」。同日、森林公園でビルメンテナンス協会のイベントでクラフト指導と、たくさんの活動が続きました。

一方で山本鹿ヶ谷ベースでは、クラフト部会の心臓、なくてはならない部材製作部隊が、毎週土曜日にコツコツとパーツ作りに励んでいます。これから迎える11月3日の森林公園「もりの市」、11月5日の「秋のグリーンフェア」に向けてパーツ

作りに一層拍車がかかりラストスパート。12月中旬に開催の、ドイツクリスマスマーケットまで作業が続きます。

手先が器用な方、また、そうでない方も、一度、山本鹿ヶ谷ベースに来て体験してみてください。ベテランぞろいで、作業をしながら色々な経験談を聞くことができます。10月の参加者28名。



来年の干支「龍」



半割椅子パーツ作成



作業風景。丁寧に心込めて。



干支の頭をバンドソーで加工中。